

平成28年省エネルギー基準対応 JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書（附属書）

自己適合宣言書番号	ST75001	附属書番号	BBN1009_A0
発行者名称	三協立山株式会社 三協アルミ社		
作成日	2026年5月18日	改訂日	
商品	防火型MTG-70R、防火型MTG-70R高性能		
仕様	複層ガラス		
窓種	引違い窓2枚建、引違い窓4枚建、片引き窓		

■開口部の熱貫流率

アルミスペーサー仕様							
ガラス中央部の 熱貫流率 [W/(m <sup>2</sup> ・K)]	開口部の熱貫流率 [W/(m <sup>2</sup> ・K)]				性能根拠		窓の 熱貫流率 [W/(m <sup>2</sup> ・K)]
	付属部材 なし	シャッター 雨戸あり	和障子 あり	風除室 あり	試験値	計算値	
1.1 以下	2.40	2.17	2.04	1.94		○	2.40
1.2 以下	2.48	2.24	2.10	1.99		○	2.48
1.3 以下	2.57	2.31	2.17	2.05		○	2.57
1.4 以下	2.65	2.38	2.23	2.10		○	2.65
1.5 以下	2.73	2.44	2.29	2.15		○	2.73
1.6 以下	2.81	2.51	2.34	2.20		○	2.81
1.7 以下	2.89	2.57	2.40	2.25		○	2.89
1.8 以下	2.97	2.63	2.46	2.29		○	2.97
1.9 以下	3.05	2.70	2.51	2.34		○	3.05
2.0 以下	3.13	2.76	2.57	2.39		○	3.13
2.1 以下	3.22	2.83	2.63	2.44		○	3.22
2.2 以下	3.30	2.90	2.69	2.49		○	3.30
2.3 以下	3.38	2.96	2.75	2.53		○	3.38
2.4 以下	3.46	3.02	2.80	2.58		○	3.46
2.5 以下	3.54	3.08	2.86	2.62		○	3.54
2.6 以下	3.62	3.14	2.91	2.66		○	3.62
2.7 以下	3.68	3.19	2.95	2.70	○		3.68
2.8 以下	3.68	3.19	2.95	2.70	○		3.68
2.9 以下	3.86	3.33	3.07	2.79		○	3.86
3.0 以下	3.95	3.40	3.13	2.84		○	3.95
3.1 以下	4.03	3.46	3.19	2.88		○	4.03
3.2 以下	4.11	3.52	3.24	2.92		○	4.11
3.3 以下	4.19	3.58	3.29	2.96		○	4.19

■開口部の日射熱取得率

ガラスの仕様	日射熱取得率			
	付属部材 なし	和障子	外付け ブラインド	
Low-E複層ガラス	日射取得型（ガラスの日射熱取得率0.5以上）	0.51	0.30	0.12
	日射遮蔽型（ガラスの日射熱取得率0.5未満）	0.32	0.21	0.09
複層ガラス	0.63	0.30	0.14	

■本附属書は、対応する自己適合宣言書と合わせてお使いください。

■開口部の熱貫流率について

- ・試験値は、JIS A 4710に基づく試験により測定した代表試験体の熱貫流率です。
- ・計算値は、JIS A 2102-1、JIS A 2102-2に基づき計算した代表試験体の熱貫流率、または国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「第三節 熱貫流率及び線熱貫流率」に基づき計算された熱貫流率です。
- ・代表試験体は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「窓・ドアの熱貫流率に関し試験体と同様の性能を有すると認められる評価品の範囲を定める基準」に基づき選定したものです。
- ・熱貫流率の異なる窓を連窓または段窓する場合は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「窓・ドアの熱貫流率に関し試験体と同様の性能を有すると認められる評価品の範囲を定める基準」に基づきそれぞれの部分ごとに評価し、最も劣る部分の性能をもって開口部全体の熱貫流率とすることができます。
- ・記載されている内容は、製品の仕様変更等により、予告なく修正する場合がありますのであらかじめご了承ください。

■開口部の日射熱取得率について

- ・国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「第四節 日射熱取得率」に基づき計算された日射熱取得率です。